

21世紀をデザインする～貨幣編～

21世紀、最初の10年は、サブプライムローンやリーマンショックなどお金をめぐる話題がたくさんありました。

また電子マネーや地域通貨など、新しい形のお金が現れ、これからどうなっていくのか、21世紀の新たな10年の始まりにあたり、これからの社会の形を、お金をキーワードに見ていきたいと思います。



3月9日（水）～カウンター脇展示コーナー

展示リスト

	書名	著者	出版社	所蔵
1	エンデの遺言 根源からお金を問うこと	河邑 厚徳著	日本放送出版協会	337/4 (東部)
2	金と魔術 『ファウスト』と近代経済	ピンスヴァンガー著 清水 健次訳	法政大学出版局	942/G38 (中央)
3	シュタイナー経済学講座 国民経済から世界経済へ	シュタイナー著 西川 隆範訳	筑摩書房	331/42 (中央)
4	自由地と自由貨幣による自然的経済秩序	シルビオ・ゲゼル相 田 慎一訳	ぱる出版	331/87 (中央)

『はてしないものがたり』や『モモ』の作者であり、ファンタジー作家としてその名を知られるミヒャエル・エンデ。彼は現代社会を様々な角度から見つめ、より良い社会にするための思索を続けた作家でもありました。ファンタジーというジャンルでの創作は彼にとって予知能力を働かせ、未来への警鐘を鳴らすものでした。「ファンタジーとは現実から逃避したり、おとぎの国で空想的な冒険をすることではありません。ファンタジーによって、私たちはまだ見えない、将来起こる物事を眼前に思い浮かべることができるのです。」と語っています。

そしてお金が不滅だという性質、お金の永遠性が問題であると、「老朽化する貨幣」を提唱しています。そのような貨幣に対する見方はルドルフ・シュタイナーから影響を受けたものでした。



ミヒャエル・エンデ

貨幣の意味論



1	マネーの意味論	ジェイムズ・バカン 篠原 勝訳	青土社	3372/6 (東部)
2	マネー なぜ人はおカネに魅入られるのか	ベルナルド・リエタ 堤 大介訳	ダイヤモンド社	3382/6 (中央)
3	貨幣空間	仲正 昌樹	世界書院	3371/12/06 (東部)
4	リオリエント アジア時代のグロー バル・エコノミー	グンダー・フランク 山下 範久訳	藤原書店	332/8 (中央)
5	イスラム経済論 イスラムの経済倫理	加藤 博	書籍工房早山	33227/14 (東部)
6	イスラム金融 贈与と交換、 その共存のシステムを解く	櫻井 秀子	新評論	33822/15 (東部)
7	ガンディーの経済学 倫理の復権を目指して	K. ダースグプタ 石井 一也監訳	作品社	33122/1 (中央)
8	貨幣の哲学 新訳版	ジンメル 居安 正訳	白水社	3371/8 (中央)
9	貨幣と象徴 経済社会の原型を求めて	吉沢 英成	日本経済新聞社	3371/Y94 (中央)
10	貨幣とは何だろうか	今村 仁司	筑摩書房	3371/144 (中央)
11	雇用、利子および貨幣の一般理論 (上) (下)	ケインズ 間宮 陽介訳	岩波書店	33174/32/1 (中央)

銀貨30枚でキリストを引き渡したユダ。貧困生活に
苦しみながら「資本論」を書き上げたマルクス。複式
簿記との出会いに狂喜したゲーテ。人間を幸福にも不
幸にもするマネーの渦に巻き込まれたドラマを通し
てその本質に迫る。

「マネーの意味論」ジェイムズ・バカン

人の心を激しく揺さぶるお金。いつからお金はどうした力を持
ち始めたのか？ 心が揺さぶられるのはどういうメカニズムな
のか？ 金融市場が周期的に壊滅状態となるのはなぜか？
歴史と深層心理から魔物の正体に迫る。

「マネー なぜ人はおカネに魅入られるのか」
ベルナルド・リエタ

貨幣の歴史



1	マネーの進化史	ニール・ファーガソン 仙名 紀訳	早川書房	3382/19 (東部)
2	図説お金（マネー）の歴史全書	J・ウィリアムズ 湯浅 赳男訳	東洋書林	3372/3 (中央)
3	文明の「血液」 貨幣から見た世界史	湯浅 赳男	新評論	3372/Y96 (中央)
4	世界の歴史的な金貨 クロイソスから エリザベス2世まで	B・ホブソン 安部 英夫訳	泰星スタンプ・コ イン	3372/H81 (中央)
5	西洋貨幣史 上・中・下	久光 重平	国書刊行会	3372/H76 (中央)
6	貨幣	東海銀行	東海銀行	3372/2 (中央)
7	日本の貨幣 貨幣が語る時代と生活	岐阜日日新聞社	岐阜日日新聞社	33721/3 (中央)
8	わが国の歴史を映す日本の通貨	通貨の歴史研究会	アカデミー労働問 題研究会議	33721/11 (中央)
9	日本貨幣物語	久光 重平	毎日新聞社	3372/H76 (中央)
10	円の誕生 近代貨幣制度の成立	三上 隆三	東洋経済新報社	3372/M121 (中央東部西部)
11	貨幣の日本史	東野 治之	朝日新聞社	33721/6 (中央)
12	江戸の貨幣物語	三上 隆三	東洋経済新報社	33721/1 (中央)
13	誰にもわかる貨幣の歴史	本間 重蔵	新潟日報事業社	33721/7 (中央)
14	お金の不思議 貨幣の歴史学	国立歴史民俗 博物館編	山川出版社	33721/8 (中央)
15	お金が語る現代中国の歴史	富田 昌宏	三省堂	33722/1 (中央)

人類史上もっとも古い支払い記録から、現代のキャッシュレス時代まで、世界のあらゆる形態の「マネー」について、文化的・社会的・政治的・経済的側面から考察。人とお金の5000年の歴史のすべてを描き出す。

「図説お金（マネー）の歴史全書」J・ウィリアムズ

貨幣の未来

1	エンデの警鐘 地域通貨の希望と銀行の未来	坂本 竜一編著 河邑 厚徳編著	日本放送出版 協会	337/9 (東部)
2	なにがケインズを復活させたのか？	スキデルスキー 山岡 洋一訳	日本経済新聞 出版社	33174/30 (東部)
3	地域・並行通貨の経済学 一国一通貨制を超えて	室田 武	東洋経済新報社	3372/6 (中央)
4	あたたかいお金「エコマネー」	加藤 敏春	日本教文社	337/2 (中央)
5	エコマネーの世界が始まる	加藤 敏春	講談社	337/6 (東部)
6	エコマネーはマネーを駆逐する	加藤 敏春	勁草書房	337/10 (東部)
7	エコマネーの新世紀 “進化”する21世紀の経済と社会	加藤 敏春	勁草書房	337/7 (東部)
8	通貨を読む ドル・円・ユーロ・元のゆくえ	滝田 洋一	日本経済新聞 出版社	33897/48 (東部)
9	通貨で読み解く世界経済 ドル、ユーロ、人民元、そして円	小林 正宏 中林 伸一	中央公論新社	33897/34 (中央)
10	マネー進化論 リアルマネーから バーチャルマネーへ	佐藤 節也	シグマベイス キャピタル	338/19 (中央)
11	電子マネー 岩波科学ライブラリー	岡本 栄司 満保 雅浩	岩波書店	338/12 (中央)
12	電子マネー ちくま新書	須藤 修 後藤 玲子	筑摩書房	338/14 (中央)

市場への過信が招いた深刻な不況を、ケインズならどう救うか。ケインズの理論と生涯、そして今日的意義を分かりやすく解説しながら、今回の危機を生み出した制度的、理論的、道徳的失敗を論じる。

「なにがケインズを復活させたのか？」スキデルスキー

続々と出現する地域通貨、世界の各地に存在する並行通貨。「1国＝1通貨」の概念を超え、通貨の新たな可能性を探求。地域通貨や複数通貨制の意義を考えるのと同時に、政府通貨にも着目する。

「地域・並行通貨の経済学 一国一通貨制を超えて」室田 武